

第35回（2018年度）若手研究者のための健康科学研究助成受贈者一覧

a. 指定課題（9件、一律100万円を助成）

（五十音順・敬称略）

氏名	所属	研究テーマ
岩本 えりか	札幌医科大学 保健医療学部	脳の血管機能およびメンタルヘルスの改善を引き起こす有酸素性運動の運動強度の検討
小野 岳人	東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科	骨が運動に伴い産生する分子によって記憶や情動を制御するメカニズムの解明
田中 智里	慶應義塾大学大学院 医学研究科	慢性痛に対する、認知行動療法と運動療法を組み合わせたマインドフルネス的アプローチによるセルフケア・プログラムに関する前向きレジストリ研究
樽味 孝	産業技術総合研究所 人間情報研究部門	一過性運動による脳循環への影響を解明 — 中心血行動態と脳神経活動との関連 —
藤井 悠也	筑波大学大学院 人間総合科学研究科	高齢者を対象とした運動教室内の参加者間のつながりは運動教室参加による心理的効果を高めるか？ — ネットワーク解析による検討 —
山上 優紀	奈良県立医科大学 医学部	高齢者のうつ病予防のための身体活動リズムの探索
山北 満哉	北里大学 一般教育部	短時間の運動を促進する学校介入が子どものメンタルヘルスに及ぼす効果 — クラスタ・ランダム化比較試験 —
山下 知子	大阪大学大学院 医学系研究科	ICTを用いた歩行支援による中高年のうつ病発症と医療費への影響
山仲勇二郎	北海道大学大学院 教育学研究院	就寝前の低強度短時間運動が睡眠・メンタルヘルスに及ぼす影響

b. 一般課題（10件、一律50万円を助成）

氏名	所属	研究テーマ
奥山 健太	鳥根大学 地域包括ケア教育研究センター	地域在住高齢者のサルコペニアの発症に影響する近隣居住環境要因の特定 — 3年間の前向きコホート研究 —
勝俣 良紀	慶應義塾大学 医学部	心血管疾患予防に向けた、リアルタイム心拍変動解析と運動強度の自己管理システムの開発
鎌田 真光	東京大学大学院 医学系研究科	健康無関心層が「ハマる」身体活動促進手法とは？ — ファン心理を活用したアプローチの大規模社会実証研究 —
白井 隆長	筑波大学大学院 人間総合科学研究科	運動による新規骨格筋適応メカニズムの解明 — 細胞外マトリックスは制御因子となるか？ —
薛 載勲	筑波大学大学院 人間総合科学研究科	高齢者の快適な睡眠獲得のための身体活動条件の解明 — 低強度身体活動の実践時間帯に着目した生理学的検討 —
高林 知也	新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部	女性に頻発する足部ランニング障害の発生機序の解明 — 足部内で生じている力学的負荷に着目して —
瀧本 真己	大阪体育大学大学院 スポーツ科学研究科	低グリコーゲン状態での運動トレーニングは認知機能の向上を高めるか
谷口 祐一	京都府立大学 生命環境科学研究科	持久性運動による抗肥満効果を高める手法の解明 — 腸内細菌叢に着目して —
中川 剣人	Toronto Rehabilitation Institute	筋腹刺激を用いた連合性ペア刺激による脊髄運動ニューロン修飾の試み
三上 貴浩	岩手医科大学 医学部	ミトコンドリアDNAメチローム解析によるミトコンドリア老化尺度の開発と新規細胞老化機構の解明

< 選考委員奨励枠 >（2件、一律30万円を助成）※受贈課題以外から選考委員推薦による特別枠

氏名	所属	研究テーマ
磯部 昌憲	京都大学大学院 医学研究科	統合失調症患者の社会認知における集団スポーツの効果とその神経基盤
高野 晴子	国立循環器病研究センター研究所 細胞生物学部	機械ストレスによる骨膜分泌性ホルモンの発現制御機構の解明

（所属は応募時のものを記載）